



プレスリリース
報道関係者各位



2018 年 2 月 22 日

CYBERDYNE 株式会社
CyberHeart Inc.

**CYBERDYNE が、放射線による非侵襲不整脈治療用の医療ソフトを開発する
米国 CyberHeart に出資し、新医療技術の開拓を支援
～ 循環器系疾患の早期発見・診断・治療を一貫して扱う革新技術の開発強化 ～**

CYBERDYNE 株式会社（茨城県つくば市、代表取締役社長：山海嘉之、以下 CYBERDYNE 社）と、不整脈治療向けの医療ソフトウェアを開発する CyberHeart Inc.（米国カリフォルニア州マウンテンビュー、CEO：Patrick Maguire、以下 CyberHeart 社）は、今後の事業協力に関する覚書を締結し、資本提携（CYBERDYNE 社から CyberHeart 社への資本出資）を行いましたので、お知らせいたします。

本提携の背景と目的

CYBERDYNE 社では、脳卒中患者に対して HAL を用いたサイバニクス治療の適応を追究する一方で、脳卒中や心筋梗塞等の循環器系疾患の予防・診断に取り組んでおり、その疾患の主たる原因である動脈硬化度・心機能（不整脈）等を日常的に計測することのできる革新的なバイタルセンサー等の研究開発・製品開発を強化しています。脳卒中や心筋梗塞等の予防の実現には、今後、CYBERDYNE 社のバイタルセンサーなどで早期発見した不整脈の治療をするための、簡便で非侵襲的な医療技術が必要と考えています。CyberHeart 社は、非侵襲性の不整脈治療を可能とする医療ソフトウェアと治療手法開発におけるパイオニアであり、CYBERDYNE 社と CyberHeart 社の革新的技術と協力的関係が、戦略的な目標達成に繋がることから今回の提携が実現しました。

CyberHeart 社について

CyberHeart 社はカリフォルニア州マウンテンビューにある Fogarty Institute for Innovation（以下、FII）を拠点として、循環器系疾患に対する定位放射線治療の開発をおこなっており、既に臨床段階にあります。定位放射線治療は、その精度の高さから身体における様々な腫瘍の治療のために使われるようになりましたが、CyberHeart 社が開発する The CyberHeartSystem™の技術やソフトウェアにより、この非侵襲的治療が不整脈の治療にも使えるようになります。CyberHeart 社は Dr. Thomas Fogarty (Dr. フォガティ) と Roderick

Young 氏によって設立された企業で、Dr. Fogarty は FII の創設者としてだけでなく、世界的に著名な心臓血管外科医、発明家、そして事業家としても知られています。Dr. Fogarty の発明は、手術の手法にも強い影響を与えており、例えば「フォガティカテーテル（バルーン塞栓除去カテーテル）」は業界のスタンダードとなっています。

<CYBERDYNE 株式会社について>

CYBERDYNE 株式会社は、2004 年に筑波大学発ベンチャーとして設立されて以来、サイバニクス技術を活用した革新的サイバニクスシステム（サイバニクスデバイス、サイバニクスインタフェースなど）により、社会が直面する様々な課題を解決することを目指し、研究開発から社会実装に至るまで一貫して推進しています。医療、福祉、生活（職場環境を含む）分野での事業推進を行い、主力製品のロボットスーツ HAL®は、医療・福祉の分野のみならず、介護や重作業分野等にも幅広く展開されています。また、人工知能・環境認知機能を搭載した清掃ロボット・搬送ロボット、腰部負荷を低減する HAL 腰タイプ、小型の単関節 HAL、動脈硬化度・不整脈計測用バイタルセンサー、発話や身体動作が著しく困難な方の意思伝達や機器操作を可能にする Cyin™など、次々と新製品開発を進めています。

詳細については、<https://www.cyberdyne.jp/> をご参照ください。



左：CYBERDYNE 社長 山海嘉之 右：CyberHeart 創設者 Dr. Thomas Fogarty

お問い合わせ先

CYBERDYNE 株式会社

広報・IR 担当 TEL： 029-869-9981